



# 環境・清掃特集号

第61号

荒川区

☎(3802)3111

FAX(3802)6262

http://www.city.arakawa.tokyo.jp/

http://www.city.arakawa.tokyo.jp/keitai/

## 楽しく学べる!あらかわエコセンター 夏休みイベント情報

今年の自由研究はコレ!

あらかわエコセンターでは、夏休み期間にさまざまなイベントを開催します。また、エコセンター内では、環境を学べる展示や図書の貸し出しも常時行っています。ぜひ、ご利用ください。

開館時間 (月)~(金) 午前9時~午後5時(祝を除く)

問合せ 環境課 ☎内線482

### あらかわエコセンター 夏休みエコ教室

会場 あらかわエコセンター

対象 区内在住・在学の小学生以上の方

費用 無料

申込み・問合せ 環境課 ☎内線482

日時	イベント名(講師)	内容(持ち物)	定員(申込順)
第1回~第6回の申込みは受け付け中です			
第1回 7月28日(火) 午後1時30分~3時	ホバークラフト作り	容器のリサイクルとモーターの仕組みを学ぶ 持ち物 空のカップ麺容器	各20人
第2回 7月30日(木) 午後1時30分~3時	木の実で「置物作り」	身近な木の実を活用していろいろな置物を作る	
第3回 8月3日(月) 午後7時~8時30分	夜の親子観察会「セミの羽化!」	セミの羽化など夜の生き物をじっくり観察する	親子10組
第4回 8月5日(水) 午後1時30分~3時	革のはぎれが大変身「何ができるかな?」 (小物編)	皮と革の違いを学んで、再利用する 材料提供 一般社団法人日本皮革産業連合会	
第5回 8月7日(金) 午後1時30分~3時	木の実で「生き物作り」	身近な木の実を活用していろいろな生き物を作る	各20人
第6回 8月10日(月) 午後1時30分~3時	きれいな石の秘密を知ろう「天然石の室内観察」	天然石の観察とクイズ、岩絵の具でぬりえ	
第7回~第10回の申込みは7月27日(月)から受け付けます			
第7回 8月12日(水) 午後1時30分~3時	わくわくさんと親子で学ぶ「工作ショー」 講師 くぼたまさと氏(元わくわくさん)	牛乳パックを使いきっておもちゃに変身させる 持ち物 空の牛乳パック	親子20組
第8回 8月21日(金) 午後1時30分~3時	革のはぎれが大変身「何ができるかな?」 (生き物編)	皮と革の違いを学んで、再利用する 材料提供 一般社団法人日本皮革産業連合会	各20人
第9回 8月25日(火) 午後1時30分~3時	ペットボトルで万華鏡作り	包装紙やペットボトルを再利用して作る 持ち物 空のペットボトル	
第10回 8月27日(木) 午後1時30分~3時	親子で実験「プラスチックから糸を作ろう」 講師 株式会社チクマ 中村尚弘氏	空き缶を利用してペットボトルから糸をつくる実験 持ち物 空のアルミ缶	親子10組



革のはぎれが大変身  
考作品(第4回・第8回)



工作ショーの講師  
くぼたまさと氏(元わくわくさん)  
(第7回)



プラスチックから糸を作る  
実験(第10回)



夏休み子どもリサイクル工房の作品

### 夏休み子ども リサイクル工房

会場 あらかわエコセンター

対象 区内在住・在学の小学生以上の方

費用 無料

問合せ 清掃リサイクル課 ☎内線449

日時	イベント名	内容	定員
8月25日(火) 午後2時~4時	● リサイクルうちわ作り ● 牛乳パックでポケットティッシュケース作り	いずれかを選んで作ります ※20分程度で完成します	各30人(当日の先着順)

## リサイクルが楽しく学べる『夏休み!親子バス施設見学会』

無料

日時 8月21日(金) 午前8時15分~午後4時30分(予定)

集合・解散場所 区役所前荒川公園

対象 いずれかが区内在住・在勤・在学の親子、40人程度(抽選)

内容 ● 中央化学株式会社埼玉工場騎西事務所見学(食品容器リサイクル工場)  
● 蓮田サービスエリア(昼食・休憩場所)  
● 雪印メグミルク株式会社野田工場見学(乳製品製造工場)  
※昼食は各自お弁当持参または蓮田サービスエリアで購入

申込方法 往復はがきに代表者の住所・氏名(ふりがな)・年齢・電話番号と参加者全員の氏名・年齢(返信面に住所・氏名も)を明記し、郵送

注意事項 ● 申し込みは1グループ(2~6人)1枚まで。異なるグループへ重複応募は不可  
● 応募者多数の場合は、8月7日(金)午後2時から、あらかわエコセンターで公開抽選。抽選結果は返信用はがきの発送による

締切り 7月31日(金) 消印有効

応募・問合せ 〒116-0001 荒川区町屋5-19-1 荒川清掃事務所3階 清掃リサイクル課 ☎内線470



▲昨年を見学会の様子

# ごみと資源は正しく出しましょう

## 燃やさないごみを正しく出しましょう

お住まいの地域ごとに収集日が指定されていますので、収集日を確認してください。

**燃やさないごみの収集日は月2回です**

◎燃やさないごみの収集日の考え方  
※日曜日・5回目(■)の収集はありません

収集日の見本です

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	

収集曜日

1・3回目	月曜日	5日・19日
1・3回目	火曜日	6日・20日
1・3回目	水曜日	7日・21日
1・3回目	木曜日	1日・15日
1・3回目	金曜日	2日・16日
1・3回目	土曜日	3日・17日

収集曜日

2・4回目	月曜日	12日・26日
2・4回目	火曜日	13日・27日
2・4回目	水曜日	14日・28日
2・4回目	木曜日	8日・22日
2・4回目	金曜日	9日・23日
2・4回目	土曜日	10日・24日

※その月の1日から数えます。このカレンダー(見本)の場合、1回目の月曜日は5日です

## 粗大ごみは有料です(家具や布団・自転車など)

一辺が30cm角を超えるものは、すべて粗大ごみとなり有料です。粗大ごみは申し込み順で回収します。

申込み  
問合せ

粗大ごみ受付センター

☎(5296)7000

※日曜日を除く、午前8時～午後7時

ホームページアドレス

http://sodai.tokyokankyo.or.jp/

※日・祝も含め24時間受付

## 大きなごみは解体・分解しても粗大ごみです

家庭から出る布団・毛布・カーペット・掃除機等の大きなごみ(おおむね一辺が30cm以上の物)は、粗大ごみです。畳んで袋に入れたり、解体・分解しても元の大きさが30cm以上の場合は、可燃ごみや不燃ごみに出しても収集できません。粗大ごみとして処分してください。



▲可燃ごみに出された布団等、警告のシールを貼り、回収場所に残すこととなります

## 資源は町会や自治会が指定した回収場所へ

びん・缶・新聞紙等の資源は、資源回収日の朝8時までに、回収の容器へ分別して出してください。資源を持ってくる際に使ったビニール袋などは、お持ち帰りください。皆さんのご理解とご協力をお願いします。

## テレビなど廃家電製品の処理方法

エアコン・テレビ・冷蔵庫・冷凍庫・保冷庫・冷温庫・洗濯機・衣類乾燥機は、家電リサイクル法に基づき、販売店や処理業者などを通じて処理を依頼してください。依頼できるお店が不明な場合は、お問い合わせください(事業系は対象外)。

引き取りには、収集・運搬料金とリサイクル料金が必要です。料金・支払方法・引き取り日などは、申し込み時に確認してください。※4月1日から、大手メーカーのテレビを除く廃家電製品のリサイクル料金が値下げされました

問合せ

家電リサイクル受付センター

☎(5296)7200

※日を除いた午前8時～午後5時

## 家庭系パソコンの処理方法

不用になったパソコンは、メーカーに回収を申し込んでください。料金などの詳細は、各メーカーまたはパソコン3R推進協会にお問い合わせください。

問合せ

パソコン3R推進協会

☎(5282)7685

ホームページアドレス

http://www.pc3r.jp/home/

## 事業系ごみの出し方と事業系有料シールの貼り方

有料のごみ処理券 容器で出す場合…中身のごみ量に応じた有料のごみ処理券

袋で出す場合…袋の容量にあった有料のごみ処理券

### ①容器で出す場合

ごみ処理券は容器に直接貼らないで下さい。

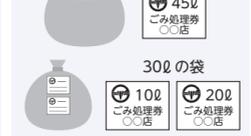


45L  
ごみ処理券

中身は45L分

### ②袋で出す場合

45Lの袋



45L  
ごみ処理券

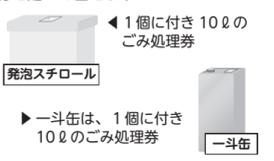
30Lの袋

10L  
ごみ処理券

20L  
ごみ処理券

それぞれ上部の見やすいところに必ず事業者名を記入したごみ処理券を貼ってください

次のは、容器や袋に直接ごみ処理券を貼って出せます



1個につき10Lのごみ処理券

発泡スチロール

▶一斗缶は、1個につき10Lのごみ処理券

問合せ 荒川清掃事務所 ☎(3892)4671

## こんなにあります! リサイクルできる古紙たち

新聞・雑誌・ダンボール以外にも、紙袋やお菓子等の外箱・包装紙等の紙製品は、リサイクルできる立派な資源です。ごみと資源の正しい分別がごみ減量への第一歩です。資源回収日に古紙として出しましょう。

## リサイクル可能な紙(紙製容器包装類)の分別

リサイクル例



紙袋 (手提げ部分がビニール等の場合は取り除いてください)

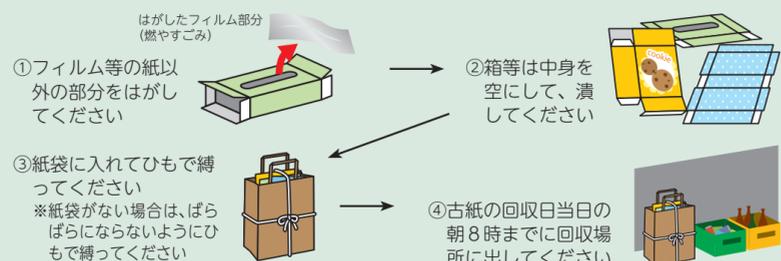


紙製の空き箱 (お菓子やおもちが入っていた外箱等)



包装紙

## 紙袋、紙製の空き箱、包装紙の出し方(古紙の回収日に出せます)



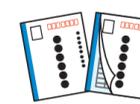
リサイクルできない紙類の例



粘着物の付いた封筒 (粘着物が取れない)



カーボン紙 (宅急便の複写伝票等)



圧着はがき (ダイレクトメールや公共料金の明細書等の中をめくれるもの)



感熱紙 (レシート、感熱用ファクス用紙)



汚れやにおいのついた紙 (せっけん、洗剤容器、線香、紙おむつ等)



防水加工された紙 (紙コップ、紙皿や紙製のカップ、麺容器等)

問合せ 清掃リサイクル課 ☎内線449

## 携帯電話等の使用済小型家電のリサイクル

携帯電話等の小型家電には、金や銀などの貴金属、パラジウムなどのレアメタルが含まれています。

区では、これらの資源のリサイクルを推進するため、専用の回収ボックスを区役所本庁舎、あらかわエコセンター、アクト21、各ふれあい館に常時設置するほか、フリーマーケット等のイベントでも回収しています。

※回収するイベントの日程は区報で確認してください

## 回収品目



## 《ご注意ください》

- 回収品目以外の製品は回収していません。30cm角以上の製品は粗大ごみとしてお出しく下さい
- 一度回収ボックスに入れた物の返却には一切応じられません
- 携帯電話等のメモリーカードや電池は必ず取り除いてください

問合せ 清掃リサイクル課 ☎内線470

## 一部集合住宅等を対象に古布回収を開始しています

区では、ごみの減量と資源の有効活用を図るため、洋服・和服・タオル・シーツ等の古布の試験的回収を一部の地域や集合住宅で実施してきました。

回収された衣類は、国内・外で主に中古衣料として再利用されます。タオル等の古布は、工業用雑巾等に活用されます。試験的回収では「着ることはないが、捨てるのはもったいない」「資源回収で、皆さんのお役に立てて嬉しい」「衣類の整理ができて収納が広くなった」などの声が寄せられました。

平成27年度からは、さらに対象を広げリサイクル推進団体として区に登録している集合住宅での回収を実施します。対象の集合住宅には、区から説明に伺いますのでご協力をお願いします。

問合せ 清掃リサイクル課 ☎内線449

## ごみの不法投棄は犯罪です

近年、ごみ集積所に、粗大ごみである布団・敷物・スーツケース、家電リサイクル品目であるテレビ・冷蔵庫等が数多く不法投棄されています。

不法投棄は、近隣住民の迷惑になります。不法投棄を発見した場合、荒川清掃事務所または警察へ連絡してください(自動車を使った不法投棄の場合は、車両ナンバー・車種等をお知らせください)。

今後も不法投棄防止に向けたパトロールを強化していきます。



▲粗大ごみ、テレビ・冷蔵庫などの廃家電製品、消火器やタイヤ、塗料などの危険物がみだりに捨てられていた場合は、不法投棄として廃棄物に指導用シールを貼付します

問合せ 荒川清掃事務所 ☎(3892)4671

## 家庭用生ごみ処理機等購入費助成制度のご案内

家庭用生ごみ処理機等を購入する区民の方へ、費用の一部を助成します。

- 助成対象 電動生ごみ処理機、生ごみたい肥化容器など(ディスクパーザー式の機器を除く)  
※助成を受ける場合は、購入前に申請してください
- 助成金額 購入金額の2分の1相当額(2万円を上限とする)
- 交付要件 住民税・国民健康保険料を完納していることなど

申請・問合せ 清掃リサイクル課 ☎内線449



処理前  
1500g



処理後  
250g

電動生ごみ処理機(乾燥機)の処理結果

## 利用者の声

助成制度を利用した方に、アンケート調査を実施しています。さまざまな工夫や、アドバイス等も寄せられました。購入する機器等を検討する際には、荒川区ホームページをご覧ください。



ごみの量が減った  
ごみ出しが楽になった  
音も気にならない

手軽に出来る  
たい肥がつくれる

約8割の方が「満足」「どちらかといえば満足」と回答

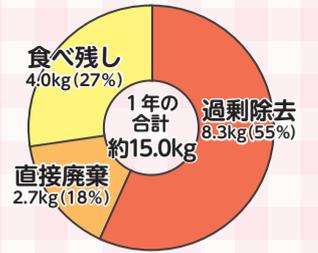
# もったいない! 食品ロスを減らしましょう

食べることができたのに捨てられてしまう食品(食品ロス)が、全国で年間500~800万トンもあるのをご存知ですか。食品ロスの約半分は家庭から出ています。家庭における1人当たりの食品ロス量は、1年間で約15kgと試算され、ご飯1食を250gとした場合、60回分の食事に相当します。

食品ロスの発生理由には、「食べられる部分まで過剰

に除去した(過剰除去)」、「食事を食べきれずに残して廃棄した(食べ残し)」、「賞味期限や消費期限が過ぎてそのまま廃棄した(直接廃棄)」があげられます(右グラフ)。

大切な食べ物を無駄なく食べることは、環境に優しく、家計にもプラスになります。皆さんのご協力をお願いします。



家庭における食品ロスの内訳 (1人1年当たりの食品ロス量)  
※消費者庁「食べ物のムダをなくそうプロジェクト啓発パンフレット」より出典

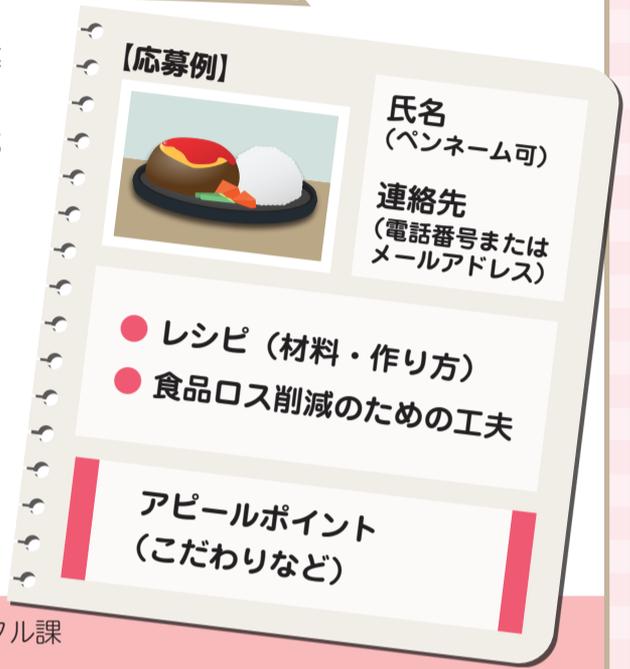
## 食品ロスを削減! 「もったいないレシピ」を募集します

余った食材を捨てずに、有効に使えるレシピ(調理法)や工夫などを教えてください。応募していただいたレシピ等は、区報(環境・清掃特集号)や荒川区ホームページで紹介します。

**応募方法** 氏名・連絡先・レシピまたは食品ロス削減のための工夫を記入のうえ、郵送・ファクスで応募してください  
 ※荒川区ホームページからも申し込みます  
 ※可能な方は、作った料理などの写真もお寄せください  
 ※作品は未公表のものに限ります

### 食品ロスを減らす工夫例

- 食材の余りを少なくするため、料理は数回分まとめて作り、保存しておく。(70代・女性)
- はっさくやぼんかんの皮をジャムの材料として活用している。(60代・女性)
- 料理は、毎朝その日の家族の人数を確認し、食べ切れる量を作るようにしている。(40代・女性)
- 野菜はなるべく皮ごと使う。(30代・男性)



**応募・問合せ** 〒116-0001 荒川区町屋5-19-1 荒川清掃事務所3階 清掃リサイクル課  
 ☎内線470 FAX (5692) 6699

## エコポスターコンクール作品を募集

街をきれいにすること、より良い環境を築いていくことやライフスタイルの見直しを呼びかけるポスターを募集します。

入賞作品は、環境美化掲示板等に展示する他、区が作成するポスターやパンフレット等に活用します。 ※応募は、1人1点

**大きさ** 四つ切り(38cm×54cm)の画用紙で画材は自由

**応募方法** 作品の裏に、住所・氏名(ふりがな)・学校名・学年・クラスを明記し、持参または郵送

**対象** 区内在住・在学の小・中学生

**内容** 次のいずれかに該当する内容  
 ▶ 地球環境の保全を呼びかけるもの  
 ▶ 環境を良くする身近な行動を呼びかけるもの  
 ▶ 荒川区が目指すべき環境を表すもの  
 ▶ 街の環境美化(歩きタバコ禁止を含む)を呼びかけるもの  
 ※作品はいずれも自作で未発表のものに限ります

**締め切り** 9月11日(金)必着

**表彰等** 最優秀賞・優秀賞・佳作に入賞した方には賞状と記念品、また、応募者全員に参加賞を贈呈  
 ※入賞作品の著作権、版権は区に帰属し、作品の一部を修正して使用できるものとします  
 ※応募作品は、原則として返却しません

**応募・問合せ** 〒116-0002 荒川区荒川1-53-20 あらかわエコセンター2階 環境課  
 ☎内線482  
 ※エコ標語コンクールは、平成26年度で終了しました



平成26年度エコポスター小学生・中学生の部最優秀賞作品

## ライトダウンキャンペーン フォトコンテスト開催



ライトダウンキャンペーンは、荒川区低炭素地域づくり協議会が呼びかける、不要な明かりを消して、地球温暖化について考える取り組みです。  
 6月22日~7月7日のキャンペーン期間中にライトダウンに参加した様子の写真を応募してください。

**対象** 区内在住・在勤・在学の方  
**応募例** 明かりを消して家族でキャンドルを囲んでいる写真など  
**募集期間** 7月8日(水)~22日(水) **応募方法** 荒川区ホームページから  
**表彰等** 最優秀賞・優秀賞・佳作に入賞した方には賞品を贈呈  
 ※入賞作品は展示等で使用します

**応募・問合せ** 環境課 ☎内線482

## 荒川区環境区民大賞の表彰式を開催

6月25日、環境に対して特に優れた取り組みを行った方に贈られる荒川区環境区民大賞の表彰式が区役所で行われました。大賞として電光工業株式会社・環境美画の皆さん・後藤芳郎さんが、奨励賞として橋本裕さん・橋本妙子さん・宮本真知子さん・川島定男さん・公益社



団法人東京都診療放射線技師会の皆さんが、西川区長から表彰されました(写真)。



**荒川区全域で  
 歩きタバコ・ポイ捨て  
 自転車乗車中の喫煙禁止**



**区内6駅(南千住・日暮里・町屋・西日暮里・三河島・新三河島)周辺**

**路上喫煙禁止**

**問合せ**  
 環境課 ☎内線483

